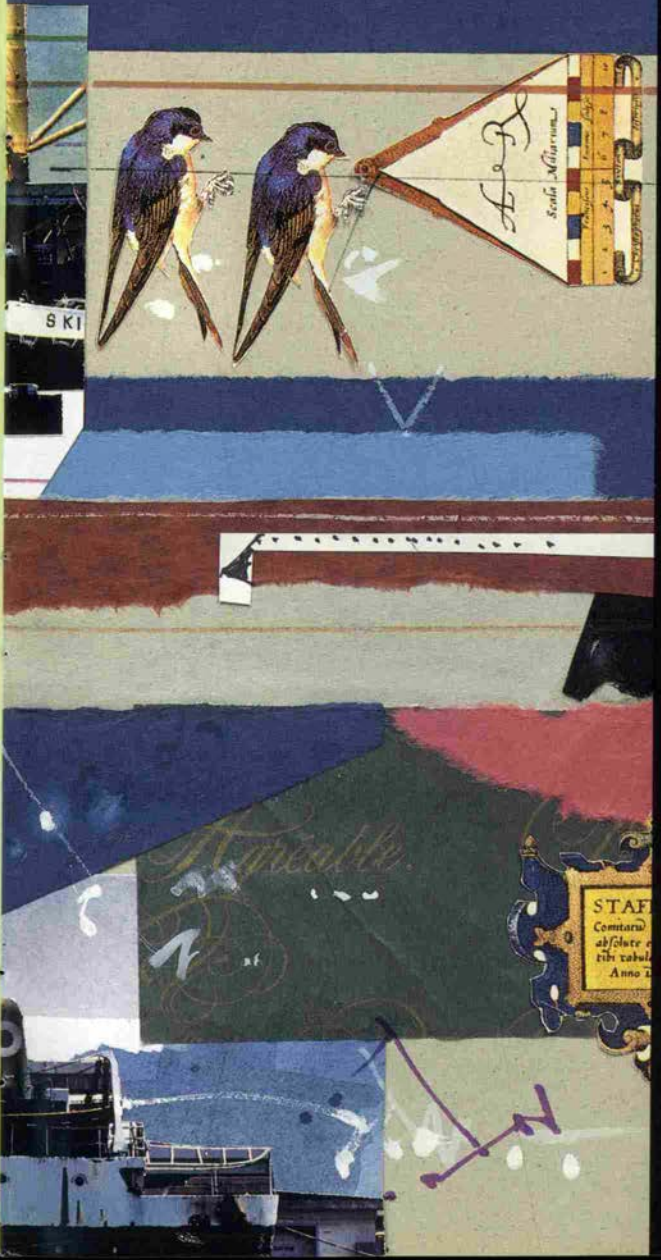


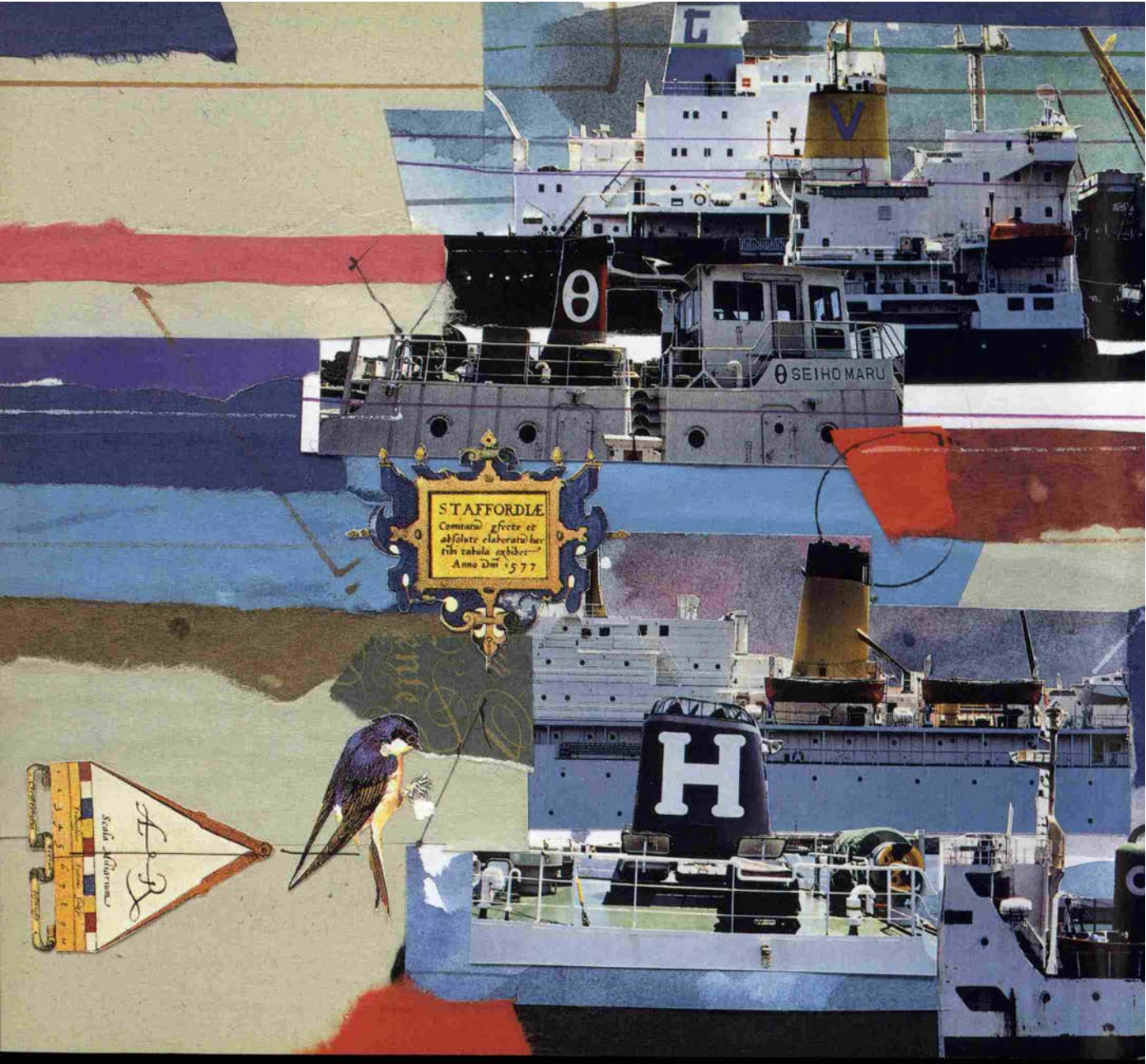
神戸色模様

石阪春生

NO.4 船たちの響き

Paper Collar Collage KOBE IROMOYO





STAFFORDLE

Comitatu pfecte et
absolute elaborata huc
sibi tabula exhibet

Anno Dni 1577

SEIHO MARU

H

L E

Societas Albatross

旧居留地散歩 38

PRODUCED BY KOBE DAIMARU



ヴァンサント

神戸市中央区播磨町20-1

BLOCK30 ショッピングギャラリー

TEL(078)321-3100

FAX(078)392-7226

営業時間 / 1F (カフェ) 9:00AM ~ 8:00PM

2F (トラットリア) 11:30AM ~ 2:00PM

5:00PM ~ 10:00PM

(水曜定休)



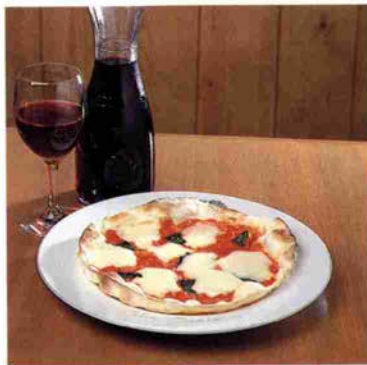
cafe-trattoria
VIN SANTO

ヴァンサント

この春、ヴァンサントはリフレッシュオープン。
イタリアの田舎をイメージしたカジュアルな
雰囲気のある2階・トラットリアは、ヤングにも
人気。毎日、坪谷シェフが直接市場に行っ
て仕入れてきた新鮮な魚介類やトマトなど
を使った本格的なイタリア料理が、リーズ
ナブルなプライスでお手軽にお楽しみいた
だけます。結婚式の2次会などのパーティ
も承っておりますので、どうぞご利用ください。



●タコのマリネ600円



●ピッツァ マルゲリータ780円



●海の幸のスパゲティ1,300円

※表示価格には、消費税は含まれておりません。



世界を駆け
美しい髪
美しい肌

湯川スミ直筆

KOBE 読美季報 シリーズ⑦

イチロー(鈴木一郎)さんを知る
(オリックス・ブルーウェーブ)

目指すは3番・センター オリックスの星

インタビュー

中村 範平

(柳加美乃素本補取締役)

プロ生活3年目の今シーズン、仰木監督のアイデアで、佐藤和弘選手の「パンチ」とともに「イチロー」として選手登録、開幕から1軍で活躍し、攻・走・守の三拍子が揃った「オリックスの星」としての期待がかかる鈴木一郎選手にお話を伺いました。

中村 今シーズンは、開幕から1軍で活躍されていますが、3年目ということ、昨シーズンまでの2年間と気分は違いますか。

イチロー そうですね、やはり違いますね。ずっと試合に出させて貰っていますから。それに、監督が3塁コーチアーズボックスに入ることがあるんで、すごく緊張するんです(笑)。

中村 仰木監督はアイデアマンで、先発投手の予告発表とか、オープン戦で先発を全員新人にしたりとか、いろいろファンサービスにアイデアを発揮なさっているようですね。中でも究極は、「イチロー」での選手登録ですよね。ご自身は

どうですか。

イチロー 戸惑いましたよ。最初は冗談かと思いました(笑)。

中村 でも、新たな気持ちで3年目を迎え、打率もベスト10に入る活躍で、1試合1試合、得る事は多いでしょう。

イチロー そうですね。反省、反省の毎日ですね。どこまでやって



にて神戸さきほ

も、そこで終わりと言う事がないです。常に上を目指さないといけない。

中村 疲れる事もあるでしょうね。イチロー まだ、若いですから体力的には大丈夫なんですけど、ヒ

ットが出ないとか、チームが勝てないとか、精神的に疲れる事はありますよ。

中村 今は、1番でセンターですよ。トップバッターがお好きかどうか伺いましたけど、どういふ点がお好きなんですか。

イチロー 好きというよりは、今の僕は1番のタイプかなって感じですね。将来は、3番を打ちたいと思っています。

中村 4番は？

イチロー 4番は「大砲」ですから、タイプが違うと思います。やはり、3番・センターというのが魅力がありますね。

中村 センス抜群って評価されますよ。

イチロー 足が速いとか、選球眼がいいとか言われますけど、どうなんでしょう。第三者が評価するものですか・・・。

中村 チームの中で各々の役割があるけれど、1番は切り込み隊長と言うか、0からスタートするわけだから、やりがいはあるでしょう。



背番号51、鈴木一朗改めイチロー選手

イチロー それは、そうですね。
中村 ところで、いつから野球を始めたんですか。
イチロー 僕自身は覚えてないんですけど、3歳位から小さい赤いグローブを持って、親父とキャッチボールを始めたらしいです。小学校の時は、近所の野球の好きな子が集まっているスポーツクラブに入っていて、中学、高校の時は、野球部でした。
中村 甲子園にも、背番号1のエアースで出られたんでしょう。
イチロー 2回でした。2回とも1回戦負けでしたけど(笑)。
中村 でも今は、オリックスの星です。ドラフトで指名された時はどんな気持ちでした？迷わずにプロへいこうと思われたんですか。
イチロー そうですね、他に決めてなかったですから。スカウトの

方に感謝してます(笑)。
中村 ホームグラウンドのグリーンスタジアム神戸は綺麗だし、レストランから見るとファミコンゲームを見ているようにいいですね。いかがですか。
イチロー 芝生がいいですよ。
中村 私共も、ターフ(芝生)についていう育毛剤を出しているんです。イチローさんも攻・走・守の三拍子が揃っていらっしゃるんですが、私共の、ターフもクリーン効果、毛母細胞活性化作用、血流促進作用と、育毛のための三拍子が揃った商品なんです。ジェット噴射式です。としますから、試合後にいいですよ。頭の栄養剤ですから、毛髪的主食にして下さい(笑)。
イチロー 髪の毛の御飯みたいなもんですね(笑)。
中村 そうですね。ところで、産



髪にはやっぱり加美乃素
超・爽快育毛剤 スーパーメンソール
立やが育毛剤 育毛剤
ターフ
ジェット噴射式 薬用 育毛剤
原研科 各スーパー・メンズール

優勝して下さいね。
イチロー はい、頑張ります。
中村 今日は有難うございました。



中村範平さん

業界では顧客満足という言葉が盛んに使われています。私共は、満足して頂くのは当り前。それにプラスして今は、お客様が商品やサービスに対してどれだけ感動して頂けたか、つまり顧客感動を目指しているんです。これはプロスポーツの原点と同じだと思います。お互い描く夢のグラウンドは違っても、お客様に、感動とご満足をお届けするという点では共通しています。それぞれのグラウンドで成功をおさめられるよう情熱をもって頑張りましょう。今後も大活躍して下さい。



Estée Lauder
GUERLAIN
 PARIS
 ホテルオークラ神戸店
 の
 エレガントタイム
 ■
荒川豊子さん
 (和装コーディネーター)

季節に合った お手入れを

後藤 今日はまだとてもすてきな
 にお着物をお召しですね。
 荒川 この季節の一、二週間だけ
 の贅沢・・・、お単で夏のはさま
 に着る紗合わせを着させて頂き
 ました。着物を着るのにも四季
 があるようにお肌にも四季があ
 って季節に合ったお手入れをさ

れることが必要だと思えます。
 夏までの間、お肌もそういう時
 期になっているのではないかと
 思います。
 後藤 そうですね。お着物のお
 しゃれもお肌のトリートメント
 も同じですね。季節にあった準
 備が必要ですね。お肌もこの時
 期、一年中で一番紫外線の多い
 時です。夏場の日差しからお肌
 を守る準備をして頂きたいと思
 います。また、冷房で水分を失い
 やすい時期でもあります。この
 時期のしっかりとしたケアが夏
 の終わりのお肌を決めるのです。
 こうしたケアもお着物もこのこ
 の贅沢、こころの満足ですね。
 荒川 そうですね。こちらの魅
 力はなんといっても豪華でスマ
 ートなところだと思います。オ
 アシス、天国というか、うるおい

のある時間が持てますね。

後藤 夏の日差しを浴びたフェ
 イスもボディも充分休息をさせ
 てください。新しく発売された
 シュブリリフドA.R.T.でお肌
 に水分を、また、ジェルエクス
 フォリアンコールで古くなった
 角質を除去し、ボディファーム
 A.R.T.でたっぷり栄養補給を
 なさってください。

●エステティックの資料を希望の方はお電
 話、もしくは、おハガキでお申込み下さい。



Estée Lauder
GUERLAIN
 PARIS
 ホテルオークラ神戸店

神戸市中央区波止場町2-1
 メリケンパーク内
 ホテルオークラ神戸7F

TEL. (078) 391-7811

担当 後藤

これは神戸を愛する人々の雑誌です。
 あなたのくらしに楽しい夢をおくる
 神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
 これは神戸っ子の心の手帖です。

6月号目次 ●1994-398

表紙／故小磯良平シリーズ「風景其三」兵庫県立近代美術館所蔵

セカンドカバ／西村 功「田嶋真珠の店」

目次／福井恵子

11 神戸っ子⁹⁴／島田実恵子、まり遊、洗井義寿

14 ある集い／兵庫区連合婦人会・大和幸蘭の会

神戸まつり「雨のち晴れ」

16 美の展③／榎本靖子

20 神戸色模様④／石阪春生

31 私の意見／「元町誕生百二十年を迎えて」高橋惠一

水エム・ド・コウベ／「明石海峡大橋」明石長谷雄 絵・石坂春生

34 連載エッセイ「旅のかたち」安水穂和 絵・中西勝

私と神戸／「父と 母と 福原と」大橋良三

39 地域文化論／「ひるしま美術館の象徴性」嶋田勝次

40 ビック対談／笹山神戸市長vs浅井信雄

46 関学新学長インタビュー／榎木 學

48 キャンペーン座談会／

木下章夫 須藤謙二 近澤真 高橋洋三 田崎俊作 中村友一 山本登里夫

54 JCI世界会議神戸大会を成功させよう④

藤本ハルミ・K・F・M・ヨーロッパファッションの旅①

60 もうさんのひょうごウォーク／「新産業創造プログラム」

タカラツカ80周年／桂小米朝VS日向薫

67 ファッションスポット

68 神戸のお嬢さん／木下左保・高橋有美

パール特集「上月兜の華麗なるパールの世界」

但馬・理想の都の祭典イベントガイド

90 但馬見聞録／「但馬の海辺」

92 亀井一成のズーム・IN・ZOO

58 ふたたびプロフェッサーの研究室／岡田 淳

100 有馬歳時記／「有馬文書」

102 神戸を福祉の街に「国連ボランティア」を知っていますか?」橋本 明

104 モダンカルチャー

106 シネマ試写室／「カリフォルニア」荒川長治

108 神戸百貨会たより

110 ポケットジャーナル

113 ひびとん

114 るぼえっせいん神戸／「歌って踊ってありがたや兵庫大仏まつり」三家村夫

カメラ・森田篤志

116 KFFSニュース

118 第18回神戸文学賞受賞作／「駆け落ち」最終回 楽ミユウ 絵・田中徳喜

120 神戸っ子倶楽部会員情報

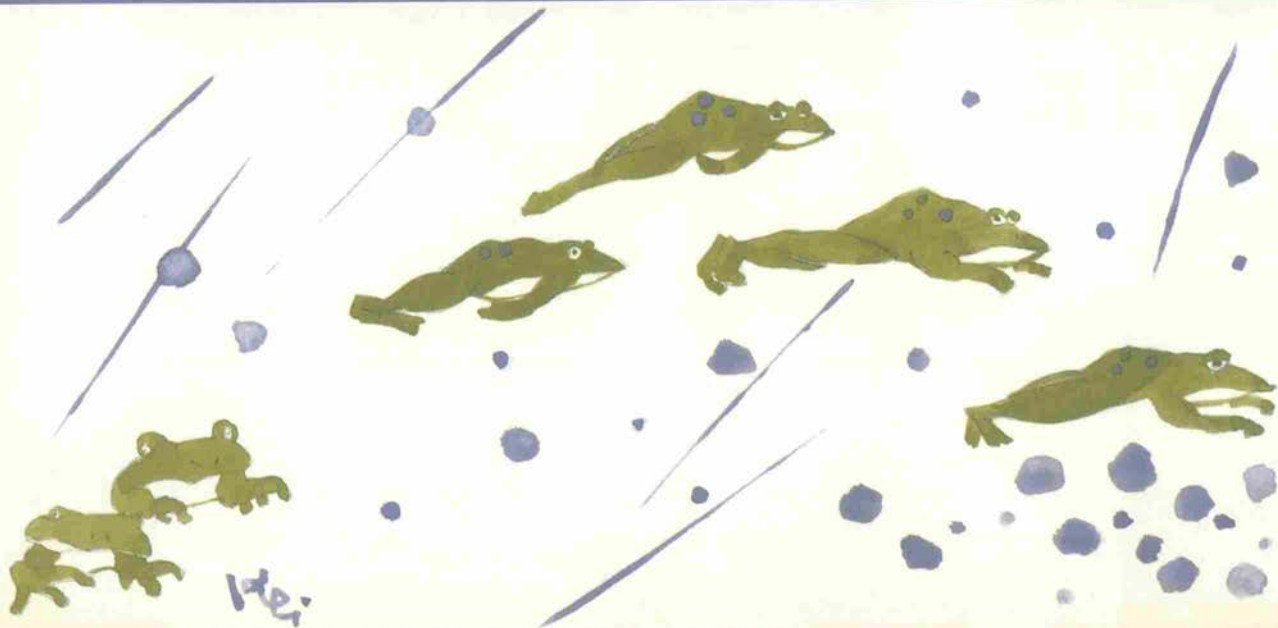
122 北野マップ

124 海・船・港／「神戸、海岸通を行く」かどとみおのる カメラ・米田英男

144 墨いろでつづる恋歌・源氏物語⑧／「蓬生」国広筋夫・国広富美子

146 真納千紗子の(宇宙)6／鮮

カメラ／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 森田篤志 森田純三 米田英男



兵庫のまつり—ふれあいの祭典

第
6
回

ふれあいフェスティバル

出演者募集



ふれあいステージ

平成6年10月8日(土)・9日(日)
10:00～16:00(8日は10:30から)
県立明石公園
(西芝生広場特設ステージ)



ふれあいカーニバル

平成6年10月8日(土) 13:00～15:30
県立明石公園
(陸上競技場)

主催 兵庫のまつり—ふれあいの祭典実行委員会

構成・演出 内海重典氏(宝塚歌劇団名誉理事・演出家)

●ふれあいカーニバル/募集内容

【ジャンル】 マーチング・マスゲーム・パトントワリング・ジャズダンス・伝統芸能等《陸上競技場のフィールド(最大50m×50m)での演技にふさわしいもの》

演技時間：10分間(出入りの所要時間を含む) 出演者数：特に制限なし

募集期間：平成6年6月30日(木)まで

参加料：無料

●ふれあいステージ/募集内容

【ジャンル】 歌・楽器演奏・ジャズダンス
伝統芸能等《西芝生広場特設ステージ(横9m
奥行5m程度)での演技にふさわしいもの》

お問い合わせ ふれあいの祭典実行委員会事務局(担当：事業調整課)

お申込み ☎(078)341-7711(代) 内線2890~2891

〒650 神戸市中央区下山手通5丁目10-1

兵庫県第2号館12階

初夏
想い出もう一つ。



MACのお客様
守光 裕・美香ご夫妻



GSマック(右)
ブラウス ¥20,000
スカート ¥24,000
ベスト ¥23,000

ブレザーショップ(左)
ジャケット ¥43,000
パンツ ¥17,000
シャツ ¥7,300

MAC
SINCE 1895 KOBE

HEAD OFFICE 7F NEW CENTER 1-6-22/SANNOMIYA-CHO CHUO-KU KOBE CITY 078-392-1651
SANNOMIYA MAC SANNOMIYA CENTER-GAI 1 078-391-0895
THE BLAZER SHOP MAC TOR-ROAD 078-391-0896
GS MAC SANNOMIYA CENTER-GAI 2 078-332-0141
PLENTY MAC SEISIN PLENTY 2F 078-992-0088
FESTA MAC HIMEJI FESTA 2F 0792-89-4738
SUNVIOLA MAC TAKARAZUKA SUNVIOLA 3F 0797-71-4830

甘く、ゆれる、夏のドレス。

SUMMER COLLECTION '94



お酒落のための特典いろいろ。
1枚のカードから。
セリザワカード



serizawa
KOBE

本店 神戸市中央区三宮町3-1-8
TEL.078-331-1695

- レディス ● 本店・さんプラザ店・センター街店
・さんもか店・P-4ショップ
- メンズ ● メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI・GIFU

□私の意見

「元町誕生百二十年」 を迎えて

高橋 憲二

△元町商店街連合会会長▽



神戸港開港より六年、神戸市誕生に先立つこと十五年の明治七年五月二十日、県令により十一町が統合され、近代神戸の原点「神戸の元の町」元町が誕生、今年はそのから百二十年という、記念すべき年を迎えました。

港コウベの外国人居留地に隣接した商店街として、ハイクラムードが漂う街元町、すでに明治三年には写真館が開業、六年には牛肉屋が開店するなど、新しい時代の風がいち早く感じられる街でした。様々な輸入モノを扱う店が多かったことなども街のカラーを形づくっていったことのひとつでありましたでしょう。大正二年には日本で初めてのアスファルト舗装を施工、注目を集めました。そして、十五年、二百基が設けられた「鈴蘭照明燈」は歌にも歌われるほど市民から愛され、「元ブラ」の愛称も生まれました。しかし昭和に入ってから、阪神大水害、大空襲による商店街全滅などの苦難の歴史が続きました。戦後各商店会を再結成し、地元の皆様が支えられ、今日まで新たな半世紀を歩んでまいりました。さて、この百二十年という節目にあたり、現在そしてこれからの元町を考えます時、大切に思いますことは、やはり開港の頃からの、ヨーロッパ風の雰囲気を感じられる独特の基調を生かしながらの街づくりです。もちろんそれはただ伝統や老舗の存在にこだわるということではありませんし、外からの進出、出店も大歓迎です。この百二十年の間絶えず新しいものが入り続け、元町が成り立ってきたわけです。また商店街はあくまでも線ですし、新たな活性化を考えます時には、海岸通、栄町から元町と地域を面として捉える必要があります。まずそうした視点からの道の整備が進めば、良い店も出来、人の流れも活発となっていくでしょう。浜側に隣接する南京町の賑わいも貴重な存在です。

この一年間、様々な記念イベント、シンポジウムなどを行なっておりますが、何よりも皆様にくつろいで買物や食事をしていただける、ぶらりと散策して心がなごむと感じていただけるような街へと、更なる発展を目指して参ります。神戸のみならず、日本を代表する商店街にとの意気込みでございます。どうか今後とも市民の皆様のご理解、ご協力の程をお願い申し上げます。

美しい歯並びは、
お口の健康の大切なキーポイント



当院は、歯科矯正の専門医院です。

歯並びが悪いと、口元の美感を損なうだけでなく、虫歯や歯ぐきの病気にかかりやすくなったり、頭痛、肩こり、胃弱をひきおこす原因となることもあります。矯正治療は小中学生の頃に行うことが多いのですが、大人になってからでも治療は充分可能です。噛み合わせの一部分を治すだけでも、大変良い結果が得られる事が多々あります。これらのことが気になる方は、是非一度ご相談下さい。

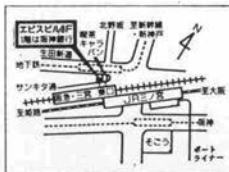
◆診療時間

午前10時～12時30分
午後2時～6時30分

◆休診日

木曜・日曜・祝祭日

TEL・078-332-5735



神戸市中央区北長狭通1-2-2 エビスビル8F
〒650 (阪急三宮駅東口北側出口向い)

吉田矯正歯科クリニック

◆育成医療指定医療機関



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



赤ちゃん：山崎 柊斗くん (平成5年12月8日生まれ)
マ マ：規子さん

「元気に、たくましく、気持ちのやさしい子に育って下さい。将来はJリーグの選手かも?!」

★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
☎078-575-1024(病室☎078-576-9639)
市バス上沢4停南スグ

●駐車場完備●

明石海峡大橋

明石 長谷雄

絵／石阪 春生

幼き日 育った明石の町

海水浴で遊んだ舞子の浜

亡き母の故郷ふるさと淡路島

夢と未来をつなぐ明石海峡大橋

キラ キラ キラ

大橋は光る

—世界に評価を問う長大吊橋

全長三九一〇m

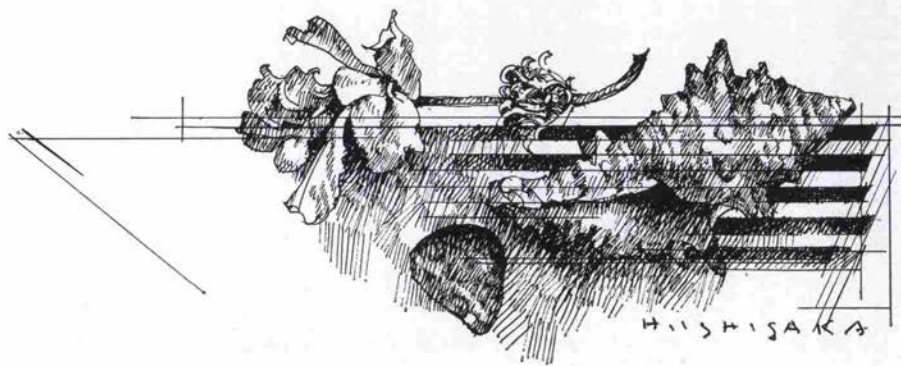
中央支間長一九九〇m

蘇生する自凝おのころの島

新しい神話

キラ キラ キラ

潮騒 母の声



ぱつと

安水稔和

絵／中西 勝

雪の話は六月号に書くのは気がひけるが、前回書いた「ぶらり」が前の日に電話を入れて宿を取る話だったので、今回は当日に電話を入れてぱつと出かける話を書くことにする。

ゆっくりと朝食をとる。今日は木曜日。いつもは大学へ出かける日だが、今日はなし。原稿は来週締め切りのものばかりで、土曜か日曜に取りかかれればいい。さしあたって今日明日はなにもない。というか、ないことにしよう。さあて、どうするか。朝食おわって書齋に引きあげて。行こうかな。行こうかな。行こう。電話をかける。十一月の末に湖北へ出かけたときは山あいの一軒宿に泊ったが、今度は湖のほとりに宿を取る。さあ、仕度だ。仕度といっても別れない。ま、連れの人はたいへん大変だが。行くぞと言って一時間後に出かけた。神戸は快晴。米原あたりから雪。長浜は一面の雪。駅からの道路は雪がとけかかっけていてシャーベット状でべしよべしよで滑りそう。やっとなどりついた慶雲館は門も庭も庭の植木も雪でまっ白。盆梅展を見る。梅の古木を植えて育てた鉢が屋内に並んでいる。外は雪、内は梅。上が天井につきえるものもあり、紅白とりませ古めて豪奢。駅へもどって木ノ本行きに乗車。次は虎姫。この

まえはここで降りて須賀谷温泉へ行ったが。次は河毛。かわけと読む。その次が高月。たかつきと読む。ここで下車して電話を入れる。迎えの車で尾上温泉へ向かう。

トンネルを抜けると、波立つ琵琶湖がひろがる。湖岸の宿紅鮎に入る。客はまだいない。さっそく風呂にとびこむ。すぐ前に湖。日はまだ高い。横なぐりに雪。すぐ晴れてきて、また雪。竹生島があらわれたり、消えたり。湯につかったままぼんやり。部屋にもどってもぼんやり。ただただぼんやりと目の下の水辺に群れる無数の鳥たちを眺める。風に向かって浮いている。いっせいに飛び立って円をえがいて、またもとの水に戻る。やがて暮れてくる。岸辺の雪の白さが浮きあがる。水面が闇に沈み、鳥たちが見えなくなる。食事のとき、宿の人に鳥も水のなかはつめたいでしようねと言うと、鳥は感じないんじゃないですかと言われる。気をとりなおして、夜はどこで眠るんでしょうねとたずねると、岸にあがったり岸近くの風の当らぬ水面に集まるんですよ。窓の外を白いものが斜めにたえず流れ、一晩中ずっと窓が鳴っていた。翌朝、水鳥公園から湖面一望。彼岸寺を訪ねる。どうがんと読む。薄く雪をかぶりつららをたら

した観音堂に入り、十一面観世音菩薩像の前に座る。二メートルの立像を仰ぎ見る。高月町立歴史民俗資料館を訪ねる。一階展示室は「観音さまとは」。二階展示室は「観音の里・高月」。藁を編んでつくった「オコナイ」に目をみはる。雪中これ



を背おいまとい列をなして行くのだ。雪のとけかけた道を歩いて駅にたどりつく。

高浜行きに乗って、高浜で降りて。黒壁十号館ガラス鑑賞館をのぞく。ロブマイヤーやロツツのグラス・アートが目をひく。中庭に水琴窟。黒壁一号館のそばを歩いていると、頭上へ雪がどさつと落ちてきた。大通寺再訪。本堂横から奥へ新御座を抜けて含山軒の縁に直行。このまゝ見落していた枯山水庭園の借景、雪の伊吹山しかと目に収める。駅へもどって、そうだ、鴨つきを食べないとは。

駅のそばの成駒家へ電話する。大皿に鴨三種、シヤブシヤブ用、煮こみ用、骨を砕いてペースト状にしたのは骨片が歯にさわるので呑みこむ。これがうまかった。夕方帰神。

ぱっと出かける話をもうすこし。

湖北から帰った次の朝。目がさめると雪である。街は雪でおおわれている。即座に、行くぞ。急いで家を出る。連れの人はいつもほんとに大変。山陽電車特急がなかなか来ない。やっと来たが、動いてはとまり、動いてはとまり。雪のためである。やっと姫路について、雪の町をタクシーゆつくりとばして兵庫県立歴史博物館にたどりつく。おもったとおり、明日で会期がおしまいというのに入場者はまばら。没後二〇〇年記念・円山応挙展を観る。何度か訪れたことのある香佳大乘寺の名品が目につく。「山水図襖」「松孔雀図襖」「郭子儀図襖」。あの雪の日の冷えた廊下のつめたさを思い出す。中二階喫茶室で、雪の姫路城を望んでコーヒー一杯。青空。陽光。融ける雪。

父と母と福原と

大橋 良三（日本画家）

私は福原生れの神戸育ちである。大正四年五月五日、神戸の花街——福原にある「こんびらさん」（金毘羅神社）の前、三味線屋の二階で生れた。

父は播州社やしろで生まれ、小学校を出るとすぐ神戸の三絃商に奉公、十九の年に一つ違いの母と結婚し、前記金毘羅さんの前で、大橋楽器店として独立している。父宗九郎は三味線の皮の張替えの技倆は優れていたらしく、文楽の豊沢団平から、張替えの名人と折紙をつけられたそうで、これは終世、父の自慢の一つであった。母ゆうは長田の人、長田神社のすぐ西の庭に大きな柿のある農家の長女である。

私が物心ついた時は、四人の姉の末っ子で、随分可愛がられたらしい。小さい時から腺病質で胃腸が弱く、医者通いをしながら、育った。子供は全部で八人、男二人女六人生まれたが、長男、長女、六女は早世、結局女四人男一人となった。

小さい頃の記憶では、こんびらさんは現在よりも境内が広く、石の鳥居のすぐ左側に焼芋屋があり、鳥居をくぐって芋屋の裏手に小さな茶店があり、夏など冷たい麦茶に、砂糖蜜を入れて、一ぱ

い二銭で飲ましてくれた。
こんびらさんは、私たち子供の遊びの広場であった。

私の店の前はすぐ消防の屯所があつて、それから南へ二列に桜並木が植えてあり、私たちは桜筋と呼んでいた。春になって桜の花が咲くと、歌舞伎の花の吉原の舞台に見られるような、華やかな色街に変身する。六時七時は宵の口、八時九時から本番で、何処からか三味線や太鼓の音が流れ、雪洞ばんぢりの灯りに街がなまめかしく、十一時を過ぎると、小さな琴や抱え三味線で、流しのお兄さんが新内を弾きながら、街の闇に消えて行く。それは類魔的ではあるが、一種の耽美的でもあつた。

小さい時の記憶はほとんどない。父は短気で頑固一徹、酒好きで職人気質まる出し、そのくせ無類のお人好しであつた。母は生涯丸髷で通し、束髪に結つたこともなく、着物は和服でおよそ洋服らしいものは一着も持たなかつた。

性格は寡黙で辛棒強く、うるさい親父によく仕えていた。唯一つ無類の煙草好きで、いつも店の片隅で、長い煙管たばこに刻み煙草をつめて、おいしそ



大橋さんが描いた思い出の中の母親のゆうさん。
寡黙で辛抱強く、生涯丸鬘を通した。

入れぬ様子だったが、二年位経った頃から、何となく眼に生気が出てきて、生活に張りを感じられるようになってきた。ある日、父は私を奥の間に呼んで、意外なことを話し出した。母が発病したのは三年程前であったが、病気が病気だけに、充分父の世話も出来ず、酒の好きな父は、よく外で憂さを晴らしていた。

その内に飲み屋で気立てのよい女性と知りあって仲良くなり、子供が出来たと言うのである。私にとっては二十歳の妹が出来たわけで、父を責める前に、父の余生と高年齢で生れた娘の将来を案ずる父に、私は深い同情を禁じ得なかつた。

父は母の死後五年目に尿毒症で死んだ。短い世帯であったが、父の余生は楽しそうだった。義母は最後まで懸命に看病していたが、告別式を済ました後、娘を抱いて瀬戸内海の実家へ帰って行った。

昭和二十年神戸は大空襲で焼けた。わが町福原は一物も残さずに焼滅した。私を生み、育ててくれた父も母も福原も消えて、唯私の心には懐かしい記憶として遺っているだけである。

うに吹っていた。——これが後に舌癌という生命取りの病気で、死ぬ原因となった。

断片的な記憶の中で、いまだに鮮烈に覚えているのは、四、五歳の頃だったが、裏の縁側の納戸の扉に、父が杉の板戸を注文した。大工がピカピカの板戸を取り付けて帰った直後、私は赤や緑や青のクレオンで、その板戸に丸や三角など描きながら描きながら。母が気付いた時には、見事になら下まで意味不明の壁画が出来ていた。本人は得意満面であったが、母の悲鳴で飛んきた父に、真赤な顔で怒鳴りつけられて怖くなり、大声で泣いた。数日後、消えない板戸のクレオンを、黙々と消そうとして母の横顔を見ている内に、悲しくなり後悔して泣いた。

その母は、私が中学を卒業した昭和八年四月三十日、舌癌で死んだ。五十二歳であった。

父は母の死後急に憔悴して、仕事にも余力を



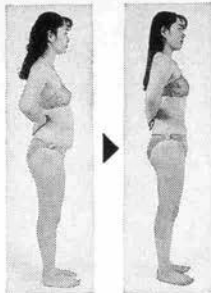
△大橋良三さんのプロフィール

昭和二十六年兵庫県日本画家連盟結成、人物画を専攻するも後に仏像素描を始める。代表作、こうべ賛歌、西脇市法輪寺・大日如来像。半どん文化賞、神戸市文化賞、兵庫県文化賞、地域文化功労者賞文化庁表彰、神戸新聞平和賞受賞。



お腹、お尻、太ももの脂肪吸引をして気になる下半身だけでなく、全体的にすっきりとしましたね。

最新脂肪吸引法で 女性らしいボディラインに。 憧れのミニスカートが はけるようになりました。



「ファッション雑誌を見て「どうせ私には似合わないし」ってあきらめの連続。自分の体型に自信がもてないと、何をしてもヤル気がおこらないんですよ」と太めの

女性の悩みを代弁してくれた写真の彼女。やっぱり女の子ならファッションを楽しみたいと思うのがあたりまえですよ。[エステに減食と、いろいろなダイエットを試したけれど効果がなくて途中で挫折]したそう。そんな経験をしたことのあるあなたには美容整形の脂肪吸引法がおすすめ。痩せたい部分の脂肪を吸い出し、ムリなくすっきりできるという理想的な方法です。

脂肪吸引/お腹…38~58万円、お尻…38万円、太もも…38~48万円

(太もも全体は68万円)、ふくらはぎ…38万円

※表示金額以外、費用は一切かかりません。

PRESENT

美容整形に関するの最新情報を掲載した本「スーパー美容術のすべて一美しさ自由自在」(品川美容外科監修)を抽選でプレゼント。ご希望の方はハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて下記の宛先までお送りください。

〒108 東京都港区港南2-6-3 新富ビル3F
ビューティークラブ「スーパー美容術のすべて」プレゼント 神戸っ子係まで

24時間無料テブ案内

☎0120-006477

品川美容外科形成外科

☎078(331)7183(女性)

☎078(331)4102(男性)

診療時間/AM10:00~PM7:00(年中無休)

※各種クレジットカード・ローン支払可

大阪 06(312)1420(女性) 京都 075(344)3386(女性)



神戸市中央区三宮町
1-3-3 小林ビル6F

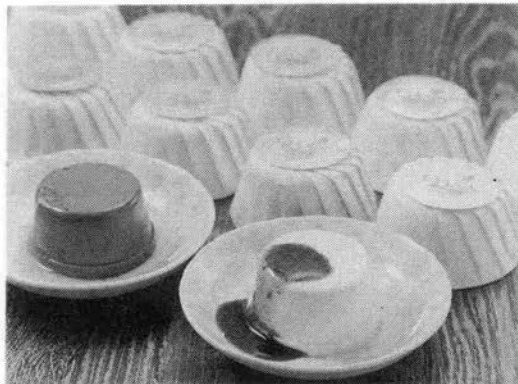
大阪 06(312)1420(女性) 京都 075(344)3386(女性)

ムース&フルーツソースセット



オアシス
OASIS

ゆったりと語り合う昼下がり。優しいムースで
ちょっとおしゃれな「オアシス・タイム」。



8個入り ￥2,000

12個入り ￥3,000

北 欧 の 銘 菓



株式
会社

2-ハイム・コンフェクト

本 社 〒651-21 神戸市西区北別府2-1-2
TEL.(078)974-9756 FAX(078)974-9758
大阪営業所 〒558 大阪市住吉区河田町7丁目12-19
TEL.(06)697-9435 FAX(06)697-4188

東 京・名 古 屋・大 阪・神 戸

△その175▽

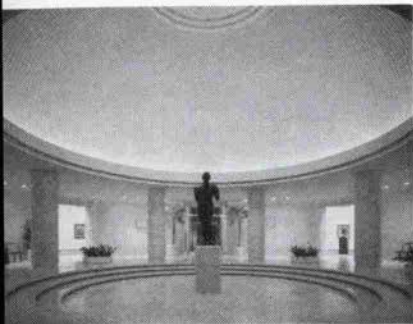
ひろしま美術館の象徴性

「たしかに「愛とやすらぎのために」
あることが嬉しい

嶋田 勝次 △神戸大学工学部建築学科教授▽

広島へ出掛けた時には大体この美術館を訪ねてほしいとすする一時をもつことが楽しみであった。

今回広島を訪門したのは、今年広島で行なわれるアジア競技大会の開催に合わせていろいろの施設が着実に建設されており、都市全体の基盤施設の整備状況を見学することであった。国際平和文化都市にふさわしい顔をもどるように生み出すかのステップを確実にして行くことであることが実感出来たのは幸いであったが、その後この美術館でのんびり出来たので、未来都市への歩みは、豊かな文化に接触することからであるのは言を待たないと思つたのである。この美術館のリーフレットに沿革が記されている。



本館メイン・ホールとマイヨール「ヴィナス」

ひろしま美術館は、昭和53年11月3日に開館しました。この年創業100周年を迎えた広島銀行が地域とともに歩んだ歴史の記念事業として設立したものです。昭和20年8月6日、あの原爆の

劫火によって幾多のい尊い命が失われ、街は一瞬にして廃墟と化しました。それから30数年、広島は平和文化都市の建設を目ざして、復興の道を歩んできましたが、その道程の中で久しく求められていたのは、心の喜びとやすらぎの場でした。

この美術館は、愛とやすらぎのために「を」テーマに、構想10数年のもと、人々の希求に応える香り高い美の殿堂として誕生したのです。今日の広島の礎となられた原爆犠牲者の方々へ鎮魂の祈りと平和への願いがこめられています。

広島の都心に立地しているのにまことに静かな美術館になっているのは部厚い壁面に囲まれた内側の平家と地階に展示空間があるの

で、外部の騒音が入り込まないことが、とりあえずよい環境づくりの原点となっているためである。

このうち一階の壁面に囲まれた

部分は、シンメトリーな構成となっていて、4室より成っていて、その4室には十九世紀から二十世紀のフランスを中心とするヨーロッパ美術が展示されている。

戦後海外の美術に触れたかった我々が倉敷の大原美術館へ出掛けて嬉しくなっていた気分似た感覚があったと思われる。

この美術館の扉の中の象徴的な円形平面の平家建の形態の4つの出入口から北側の展示館に入って地階にある展示室は、すべて日本の作品が並べられている。

浅井忠・黒田清輝・藤島武二・岸田劉生・小出楯重・佐伯祐三・坂本繁二郎・梅原龍三郎・安井曾太郎・平山平三・須田国太郎・岡鹿之助・熊谷守一・小磯良平・林武・宮本三郎・香月泰男・鴨居玲などが並べられている。それらを拝見しながら百科事典的な安心感と共に、特定の作家のものをじっくり見たいなあ、というぜいたくな気分ももつたのである。

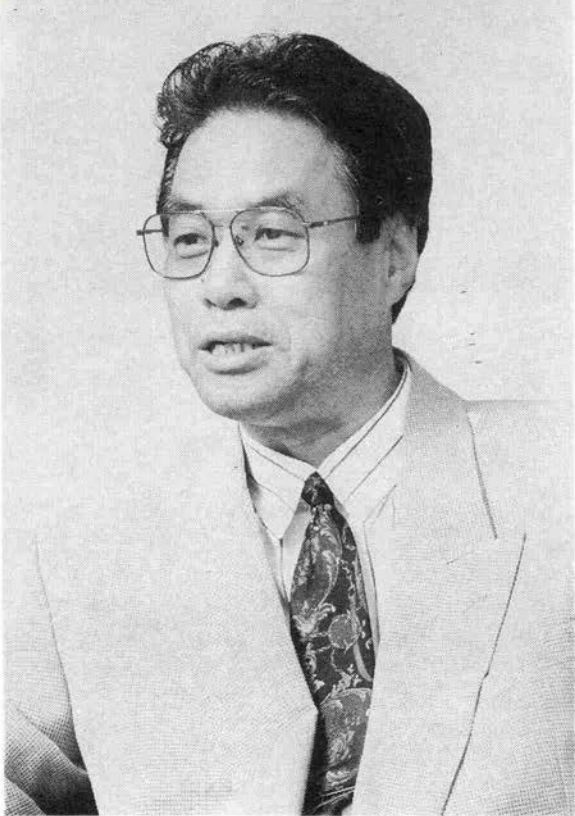
ただその中でも特に鴨居玲のブルーの「教会」を拝見して嬉しくなってきた。

そこを出て直ぐのロビーにロダンの「カレールの市民」の習作を拝見して、豊かな気分ひたつて来た。帰りの喫茶室のコーヒはおいしかったし、その前の戸外に立つブルデルの裸婦がほほえんでいた。

●神戸っ子ビッグ対談△浅井信雄と語る▽第1回

笹山幸俊神戸市長を迎えて

自由な神戸で個性的な教育を 国際化は人づくりから



浅井信雄（あさい・のぶお）1935年新潟県生まれ。東京外大卒。
読売新聞ワシントン支局長など海外在住10年以上。退社後、米国
ジョージタウン大客員研究員、東大講師、三菱総合研究所客員研
究員を経て、'87年より神戸外大国際関係学科教授。著書「民族
世界地図」ほか多数。横浜市在住。

各界からゲストを迎え、神戸市外国語大学の浅井信雄

先生と、これからの神戸のあり方、国際都市を標榜するに
求められる方向性などについてお話を頂くシリーズの一
回目。ゲストは笹山幸俊神戸市長。既成市街地、ウオータ
ーフロント、道路等の整備から新しい教育環境づくりま
で、規制緩和の問題を絡めながら、具体的に話が展開した。

★既成市街地もウォーターフロントも
これからまだまだ整備を

浅井 今年11月、神戸でJICの世界大会が開かれ、外国
から多くの人々が来るということですが、例えば神戸の何
処を見せたいと、市長は思われますか？

笹山 ある人に言われたことですが、西神の外資系の会



笹山幸俊（ささやま・かずとし）1924年兵庫県豊保郡生まれ、鹿兒島育ち。神戸工業専門学校（現・神大工学部）卒。'46年神戸市採用、復興本部企画課配属。都市計画局長、助役を経て、'89年より神戸市長。ぬくもりと活力にあふれる快適なまち、アバンリゾート都市づくりを目指す。

社の外国の方が来たときに、まず何が見たいか聞くと、お寺が見たいと言われたそうです。神戸は明治以後に拓かれたヨーロッパ型の街ですから、西北神でないとい古い日本文化というのはありませんね。

浅井 そうしますと、これからの国際交流という点から見て、神戸としては、どんなところにアイデンティティを追求していけばいいのでしょうか。

笹山 そうですね、船で神戸にきた外国の方々は、景観的に格好の良い所だと言われるのです。すぐ目の前に緑の山があり、街も傾斜に広がっているので全景がよく見えるんです。ヨーロッパでもこんな大都市はないと思いますよ。とくにパイロットなどは、第一印象が良いと非常に感激されて、ほめますね。

浅井 たしかに山と海にはさまれた狭い町が今まで中心だったのですが、ここがほぼ限界に近い状態で、山の向こうが開発されていく。その点について神戸の人は、山の向こうは新しいけれど、これは神戸なのかというような、そんな思いをしませんか。

笹山 山の向こうと言っても、トンネルで直結していますから……。街づくりも、或る面では創ったり、或る面では

は活かしたりしながら将来図を作っていかなければなりません。昔、ちよつとした道というのが、有馬街道しかなかったのですよ。ですからほとんど文化的交流もなかった。それを同一の生活圏にしようとしたんです。西神地区も、昔は明石地区といっしょの生活圏だったのに、区切って計画を進めてきました。

浅井 私など住むに心地よい所というのは、ある程度空間が確保されているのがよい。山の向こうがはるかに快適だと思えます。

笹山 だから、いかに早く都心へ来ることができかが問題となってきました。

浅井 空間があつて緑が豊かで静かでも、そこにずっといたのでは、人間さびしくなってしまう。

笹山 30分もかからず新しい空気の良い緑に会いに行けると……。既成市街地に住む人にとっても、そういう意味では神戸が全部条件が揃っているなア。

浅井 市長。ご自慢ですね。(笑)

笹山 好条件をうまく使うことが大切ですね。でも神戸はもう少し町並みをうまく工夫していかなば……と思っています。



「古い部分をできるだけ早く整備し、人が快適に住み、集まるような町にしていきたい」

山の向こうに新しく造った町は、10年、20年すると落ち着いてきます。それはそれなりにいいんじゃないかと。

ただ、既成市街地はそうはいかない。まだまだ手を加えねば良くならない所があるんです。今、既成市街地に力を入れているのです。

職住接近といわれている現在、中高層マンション化しても、質の良いものを作らねば…と。

浅井 神戸は横にのびた町で、南は海岸線—いわゆるウォーターフロントですね。私は海が好きで、自称「水際族」といっていますが、今、神戸のウォーターフロントを見ていても、まだ開発が充分でないなあとと思うのです。

なにかもつたいない思いがします。もつと綺麗になるべき所が、まだ手が入っていない。

笹山 その辺りが一番肝心なところですね。西の海岸も含めて…。

ウォーターフロントに着手したのは、まだ数年前のことなのです。アメリカなどでも、どんな港の近くに焦点をあわせてきてはいますが、考え方として、まず観光客相手の仕事なんですね。町がさびれたから、ウォーターフロントを開発して、お客を呼ぼうとする。そのため施設を作るといふ考え方。

神戸の場合は、それでは困るのです。港湾施設はちゃんと造りながら少し空き地を利用してといふ考え方。観光も、ブームが去ると客も来なくなる。こんなことにならぬよう、施設や環境づくりをして、常に市民が利用し、また観光客にも来てもらえるというような計画にしたいと考えています。

★安全と環境のための規制も不可欠

浅井 その関連でいくと、もう一つ、神戸の宿命的な課題は道路。神戸は道が東西に走っていますから、車をどこに通すかという、もう海岸近くを通すしかないことになりましたね。そして利用するのも乗用車だけならまあまあですが、大きな産業用トラックが、ビュンビュン走るといふことになれば…。

笹山 そう。つらいことですよ。湾岸利用を早くして、トラックその他は湾岸道路をと、利用の規制をしなければと思っています。

浅井 最近、東の方、六甲アイランドから大阪方面へは変わってきていますね。

笹山 一つの案として、湾岸線を利用するトラックは、料金を安くするということが考えられます。そして3号線を利用する時は、逆に料金を高くするとか。まあ、そんなことは実際には出来ないことなんですけど、或程度強制的にやっつけていかねばと。

ヨーロッパでも、街の中は勿論、あのアウトバーンでもトラックなんか通ってないですよ。せいぜいバスくらい。だから、あれくらい規制しなくては…。道路があったら、どこでも通るといふのはね。

それで、神戸の高速道路は、全部格子型になっているのですよ。北側と湾岸をつなぐ縦き目だけは、やむなくトラックも通す。そしてできるだけ西から来る車は西の方で湾岸線へ入れてしまい、とにかく都心を通さない方法をとりいれたのです。

浅井 規制せざるを得ないということですか。中央では

規制緩和を……という風潮ですが。そんな中で規制強化ということをお聞きするのは……(笑)。

笹山 確かに行き過ぎた規制は緩和すべきものもあります。ただ、私も国へ言っているのですが、何でも一律に規制緩和をしたのでは、町を造っている側からするとめちゃくちゃになってしまふ。厳しくするかわりに、プラスを考えるべきではないかとね。必要ならしつかりした計画のもとに緩和した方が良いのは当然です。が、一律に……というのはね。例えば、神戸と大阪・東京という、それぞれ都市の性格も生い立ちも中味も違う町を、全部一律に規制緩和をするべきではないと思います。

浅井 結局、地方文化ということからいうと、全くその通りですね。安全と環境のための規制も不可欠です。と同時に、中央では行政改革が言われておりますよね。要するにお役人の考え方を、どう転換していくかという……。これは中央だけの問題ではないのでは？

笹山 地方にもありますよ。

浅井 地方自治体が中央官庁から規制を加えられて窮屈だと思っているように、恐らく地方住民も地元のお役所に同じように感じていますよ。

具体的に、神戸市ではどんな問題がありますか。市長が気付かれていますか……。

笹山 今までやってきた中で、「こうして欲しい。こうした方が良い」などという市民の方々の提案のされ方が、最近ちょっとくずれてきました。相当話合いの時間をとってみても、合意できないものがあるのですよ。市民の良識だけではできないこともあり、どうしても規制しなければならぬということもおこってきます。

★新しい仕事をしていくためには、どこかで見直しをしなければ間に合わなくなる。

浅井 話が変わりますが、経済も大分厳しいようで、民間はどこでもリストラや雇用調整をしている。お役所でもリストラについて色々お考えになっていると思います。

笹山 やはり役所式のやり方がありますね。裁量権を行使してやれるようには、あまりなっていない。規則とか法律とかがあって、それを越してはできなくなっています。

明治以降作ってきた国の制度を崩すということは、大きな政治改革ですよ。

浅井 日本も今大きな曲がり角ですから、難しいのを承知しながらも、政府は行政面で不要なところは削っていくようにしていますね。地方自治体も今はうんと仕事の量がふくらんでいるでしょう？

笹山 仕事が増えてきて、問題点も多く出てきていますよ。昔ですと、ここから先は駄目といってきたりしまふやり方ができたのですが、今は駄目が効かなくなりまして。その分、仕事の量が増えてきています。工夫しなければ処理できません。

浅井 工夫ですねえ。仕事が増えるにまかせて人を増やすというのは安易なやり方で……。私は若い学生を世に送り出す側ですので、なるべくいろんな所でたくさん採用して欲しいと思います。こういう情勢では、だんだんお役所も企業も門戸を狭めてくるのではないかと。

笹山 厳しくなりますね。仕事は増える一方、時短も社会風潮になってきている。新しい仕事をしていくために

「アメニティは快感を追求すること。この点を考えることは……」

は、どこかで見直しをしていかなければ間に合わなくなる。役所の側も見直すべきは見直し、市民へのサービスも時代に合わせて見直すことも必要です。

浅井 日本では昔から困った時にはお上に頼るということが多かったけれど、今は政治に頼っても何にもできんということになっている(笑)。庶民はやむを得ず自分で頑張らねばならん(とねえ笑)。必要な仕事と人間は増やすが、優先順位の低いものは思いついて削る。それが「株式会社」の発想では。

笹山 今まで当たり前としてやってきたことでも、何か無駄なことをやってないか、見直すことも必要です。もう少しレベルを下げて、長く継続させる方がよいという考え方も出てくるのです。

浅井 役所側の事情や立場を、常に理解してもらおうようにしてはいかがですか。庶民もおろかではないですよ。福祉国家するための増税ということも、最初は反対しても議論しているうちに、多少の増税はやむを得ないと納得する。でもその場合、行政が無駄をしていると、何だーってことになる。

★役所は大きな土俵を作るところ。

そして勝負をするのは……。

浅井 ハーバーランドがオープンしましたが、あれはちよっとタイミングが合わなかったのでは? どうも人は集まるが買物する人が少ないというのを聞きます。どうやって人を引きつけるか工夫がいると思うのです。東京ディズニーランドが依然として好調なのは、常に何か新しいことをやって、回転させているからだ。

笹山 そうですね。北野や居留地にしても、いつ行っても同じ表情で変わっていないという声もあります。形でも同じ内容が変わることが望まれますね。

浅井 同じ場所でも、今度行ったら新しいものが見えたとか、今度はあれが始まったらしいから行こうとか、常に変化することですね。

笹山 新開地のアートビレッジも来年できます。様々な

アーティストの方に制作、練習、発表の場を提供しようというのですが、ここに集う人達が活発に交流し、街に根をおろし、芸術村というようになれば、また人が集まることになるでしょう。

浅井 施設などハードはどんどん出来ていく。技術と金があれば……ね。しかしソフトが難しい。

笹山 ハーバーランドにあるスーパーや百貨店でも、不景気でなかなか品物を買ってくれない。買っても以前より低い金額になっているらしい。だから同じ物を並べたらだめで、やはり時期に応じて工夫し変えていかねば……。それには専門の方々の知恵が必要ですよ。

浅井 これは経済に直接かわっている人に頑張ってもらわねば……ということになりますね。役所は大きな土俵を作るところで、その上で本当に勝負するのは、経済に携わっている人ですよ。神戸は枕詞によくファッションと言われていますが、神戸で生み出されたファッションが日本全国から世界へ影響を与えるまでには、なかなかですね。

笹山 センター街とか元町のお店の方々が、東京へ進出して有名になると、みんな東京へ東京へということになります。このところをよく考えて、本店と支店の品も変えるとかして、欲しけりや神戸へどうぞというように、神戸へどっか本店があるようになれば理想的なのですが……。

浅井 一部に東京の商品を神戸の人が仕入れてくる傾向があるようですが、その逆が望ましい。それにはファッションを作りだす人材を、どうやって神戸に引きとめるかも大きな課題ですね。

笹山 技術や技能者を育てる町にしたいですね。
浅井 なぜ神戸から離れるか。それは神戸では思い切った飛躍をしにくいということ。周囲に知人や同業がいて、ぶつかってしまうことが多いとの声を聞きます。

笹山 確かに人の入れ替わりが少ないですね。東京など人の移動が激しいし、それだけに悪い言葉でいうと「ダ

マシやすい」都会といえますね。

浅井 原宿あたりでは、初めての人が多い。

笹山 私も九州から神戸へ来た若い頃は、土曜日になると、新開地や元町あたりをウロウロしていました。(笑)

浅井 そうですか。しかし基本的には、神戸は人の出入りが割に少なく固定している。外見のイメージよりも保守的なのでしょうか。

笹山 神戸は開放的な町といわれながらね。ここ数年一万人前後は増えているのですが、ただファッションで救われているのは、地方から来る若い女性や学生が多い。浅井 外大でも6割以上は女性です。しかも女性が元気で良く出来る(笑)。

★学校も個性化の時代に合った

教育環境づくりを。

浅井 人間、だんだん贅沢になってきて、要求も大きくなりますね。例えば、神戸は海岸があり、海水浴場もある。すべて衛生基準を満たしてはいるけれど、いま一つ、快感が味わえない。アメニティは快感を追求することですから、この点を考えなくては……

笹山 一昨年リオへ行きましたが、写真ではとても綺麗な海岸なのに、実際は人が泳がない。衛生面では良いといっているけれど、やはり汚い感じがするのです。都市の海岸は、浚渫整備していても、アメニティを要求されると、これが難しいですね。

浅井 大きな船が出入りするしね。でもそれが神戸ですからね。当面、市長が一番大事であると考えていること、それだけはすぐにとこのを一つ挙げてください。

笹山 既成市街地の住宅環境問題です。南部では建物が古く、小さく、老人が多く住んでいる。ここ20〜30年この状態が急に進んできました。市場へ行くとすぐわかりますよ。団地に近い市場では、年齢層も買う物の量にもはっきりと差があります。

浅井 私達も外国で取材するとき、最初にマーケットに行きます。生活のにおいのするところが、国や社会の鏡

ですから。

笹山 古い部分をできるだけ早く整備して、学校や福祉・文化施設などを作り、人が快適に住み、また集まるような町にしていきたい。とくに、まず学校を綺麗にしたいですね。

浅井 学校には夢がないとね。小中学校も勉強が必要だが、もう一つ魅力のあるものが欲しい。

笹山 それで、今度市立の高等学校について、例えば生徒が学びたいことを選択できるように、それぞれ特色をもった魅力のあるものにしていくことを考えています。

そういう高校については、学区内の生徒だけでなく、市内の生徒は自由に行けるようにしたいと思っています。

今でも、国際的な問題を学びたいなら葺合高校、コンピュータなら新港高校がありますが、他にも、芸術や体育などの特色をもたせたいですね。

学校に入ってから、工業系へ入ったが、途中で商業系の方が自分に向いていると分かれば、そちらへ変われるようなシステムも作っていきたい。

浅井 すべてが個性化の時代だから、そうした環境を作ってやってよいと思いますね。今のままでは個性的な人間ができるはずがない。

笹山 産業振興センターに、神戸マイスター制度を作ったのも、そうした考えからです。そこへ行けば専門の先生がいて教えてくれる。昔の言葉でいうなら弟子入りというのでしょうか。自分に合うものが何かあるものですよ。そしてまた学校へ戻りたければ、いつでも戻ればよい。自由な神戸ですから自由な教育を……と考えています。そこで国際感覚を育てて本当の国際人を育てていきたい。

浅井 先生方には、むしろ重い責任を強いることにもなるでしょうが、価値ある苦勞ですね。

今日は非常に現実的なことを話題にしましたが、率直にお答えいただいで有難うございました。

△神戸市役所にて▽